

平成28年3月8日

No. 78

日立理科クラブ通信



日立理科クラブ

理数アカデミー合同修了式

理科クラス・数学クラス・テーマ研究

3月6日(日)、理数アカデミーの合同修了式を行ないました。今年度の活動最終日になります。

最初に、日立理科クラブの佐藤一男代表理事から、受講生へのはなむけの言葉が次のような内容でありました。

「**美術家・篠田桃紅**(1913年生まれ)さん著書の『103歳になってわかったこと』という本の中の、

- **自分の目で見れば、新しい発見や新しい喜びがある。**
- **夢中になるものが見つければ、人は生きる。**

という文章に、深く感銘を受けました。皆さんの目でしっかりといろいろなことを見つけ、新しい発見をして下さい。そして、皆さんの年代で夢中になれるものを必ず見つけてください。」

来賓の中山俊恵教育長からは、「人間が持っている**育つ力・つなぐ力・拓く力**を、皆さんの

これからの人生の中で、自分を信じてはぐくみ伸ばして下さい。」

というエールが、受講生に送られました。

(理科・数学・研究)の担当者からは、1年間の総括や活動状況などが報告され、皆勤賞・精勤賞・特別賞・数学博士賞などの受賞者についての発表がありました。この1年間の受講生たちの活動は、かなり高度な学習内容だったと思いますが、理科や数学の面白さや、科学の楽しさを存分に味わうことができたのではないのでしょうか。受講生代表で謝辞を述べた三好元太君の言葉

の中にも、そういう内容が表れていました。今年で7年目、第一期の受講生は大学3年生になっています。受講生の中から、大きく羽ばたく**科学者やエンジニア、数学者**が現れることを期待したいですね。 **がんばれ未来の科学者の卵!**たち。



理科クラス



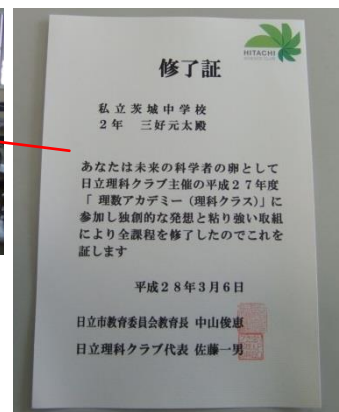
数学クラス



テーマ研究



修了証の授与



文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 Tel/FAX 0294-24-3104